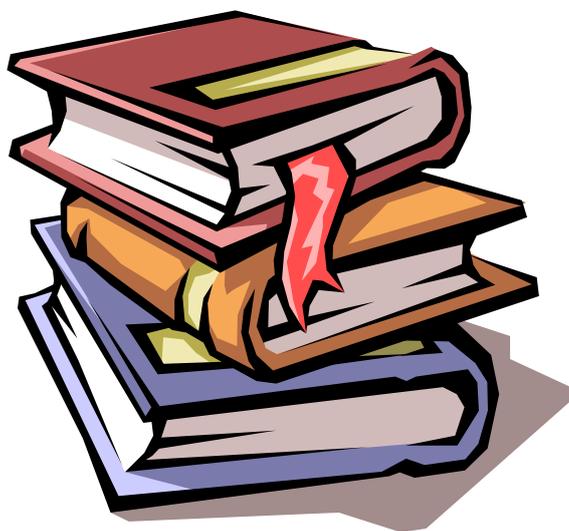


令和元年度

図書館概要

(平成30年度実績)



半田市立図書館

図書館事業概要 目次

項 目	ページ	項 目	ページ
◇図書館のあゆみ	1	(9) 相互貸借	17
◇図書館組織及び職員配置	5	(10) 予約点数	17
1. 施設概要	6	(11) 障がい者サービス	18
(1) 半田市立図書館	6	(12) 閲覧用インターネット利用	18
(2) 半田市立亀崎図書館	6	10. 運営の状況	19
(3) 貸出文庫	6	(1) 図書館活動係数	19
2. 利用案内	7	(2) 県内公共図書館利用実績	20
(1) 開館時間、休館日	7	(3) 全国市区町村立図書館の館外 個人貸出数	20
(2) 館外貸出	7	11. 平成30年度図書館活動実績	21
(3) 各種サービス	7	(1) 講座・教室・展示会等	21
3. 図書館協議会	7	(2) 読み聞かせ会・ブックトーク等	22
(1) 平成30年度開催状況	7	(3) イベント・行事	23
(2) 半田市図書館協議会委員	8	(4) 図書館見学等	24
4. 図書館活動団体	8	(5) 学校等連携支援事業	24
5. 半田市子ども読書活動推進計画	9	(6) 読書感想画コンクール	25
6. 学校等連携支援事業	10	(7) 赤ちゃんと絵本の出会い事業	25
(1) 学校図書館司書職員情報交換会	10	(8) 除籍図書リサイクル	25
(2) 学校図書館市立図書館合同研修会	10	12. 逐次刊行物	26
(3) 学校等連携支援事業	10	(1) 新聞	26
(4) 司書による学校ブックトーク	11	(2) 官報・広報	26
(5) その他の支援事業	11	(3) 雑誌（本館）	27
7. 所蔵資料数	11	(4) 雑誌（分館）	29
(1) 所蔵場所別資料数	11	13. ベストリーダー	30
(2) 分類別資料数	12	(1) 本館貸出ベストテン	30
(3) 貸出文庫	13	(2) 分館貸出ベストテン	31
(4) 資料購入金額及び購入数	13	14. 令和元年度図書館活動（予定）	33
8. 登録者数	14	(1) 講座・教室・展示会等	33
(1) 本館	14	(2) 読み聞かせ会・ブックトーク等	34
(2) 分館	14	(3) イベント・行事	34
(3) 合計	14	(4) 図書館見学等	35
9. 利用状況	15	(5) 学校等連携支援事業	36
(1) 入館者数	15	(6) 読書感想画コンクール	36
(2) 館外貸出者数	15	(7) 赤ちゃんと絵本の出会い事業	36
(3) 分類別館外貸出点数	15	(8) その他	36
(4) 団体貸出	16	○令和元年度図書館予算概要	37
(5) 学校等巡回文庫	16	○半田市立図書館条例	38
(6) 調べ学習お届け便	16	○半田市立図書館条例施行規則	41
(7) 貸出文庫	16		
(8) 図書館出張便	17		

図書館のあゆみ

- 大正 3. 3. 18 半田町立図書館設置
- 大正 3. 11 成岩町立大正図書館設置
- 昭和 4. 3 亀崎町立亀崎図書館、亀崎町立乙川図書館設置
- 昭和 12. 10. 1 半田、成岩、亀崎の3町合併による市制施行で、上記4図書館はそれぞれ半田市立半田図書館、半田市立成岩図書館、半田市立亀崎図書館、半田市立乙川図書館となる
- 昭和 21. 11. 11 当時の市役所分室に4図書館を統合し、半田市立図書館となる
- 昭和 24. 4. 館外貸出開始
- 昭和 25. 6. 14 図書館設置に関する条例制定、図書館規則を改正
児童・生徒・学生の閲覧を無料とする
- 昭和 31. 5. 児童図書館外貸出開始
- 昭和 44. 読書感想文コンクールはじまる
- 昭和 47. 8. 25 旧名古屋地方裁判所半田支部庁舎へ移転
- 昭和 56. 4. 9 火災により本館焼失
- 昭和 56. 5. 11 旧愛知食糧事務所半田支所庁舎へ移転開館
- 昭和 59. 9. 新美保三氏（元半田市議会議長、半田市名誉市民）から蔵書の寄贈を受け、新美保三文庫開設
- 昭和 59. 10. 1 現在地へ新築移転
電算機導入（日本メモレックス(株) ライブラリアン）
視聴覚資料の貸出開始
貸出点数2点から3点に変更
- 昭和 60. 3 読み聞かせボランティア団体「きりんの会」発足
- 昭和 62. 3 半田市制50周年記念でダウ・ケミカル日本(株)から寄付を受け、これをもとにダウ文庫を開設
- 平成元. 2 「蔵書目録 郷土資料編」刊行
- 平成元 新館開館5周年事業として読書感想画コンクールはじまる
- 平成元. 11. 1 障がい者を対象に録音図書の郵送貸出し始まる
- 平成 2. 4. 1 図書館コンピューターシステム更新（丸善(株) CALIS）
貸出点数3点から5点に変更
午前9時から午後5時までであった日曜日の開館時間が、他の曜日と同じ午前10時から午後6時までになる。
- 平成 2. 4 祝日開館開始
- 平成 3. 4. 2 市立亀崎図書館開館
- 平成 3. 4 障がい者を対象とした対面朗読・音訳図書制作を行うボランティア団体「文音会（あやねかい）」発足
- 平成 3. 10. 1 視覚障害者に対する対面朗読開始
- 平成 4. 1 「蔵書目録 和装本篇」刊行

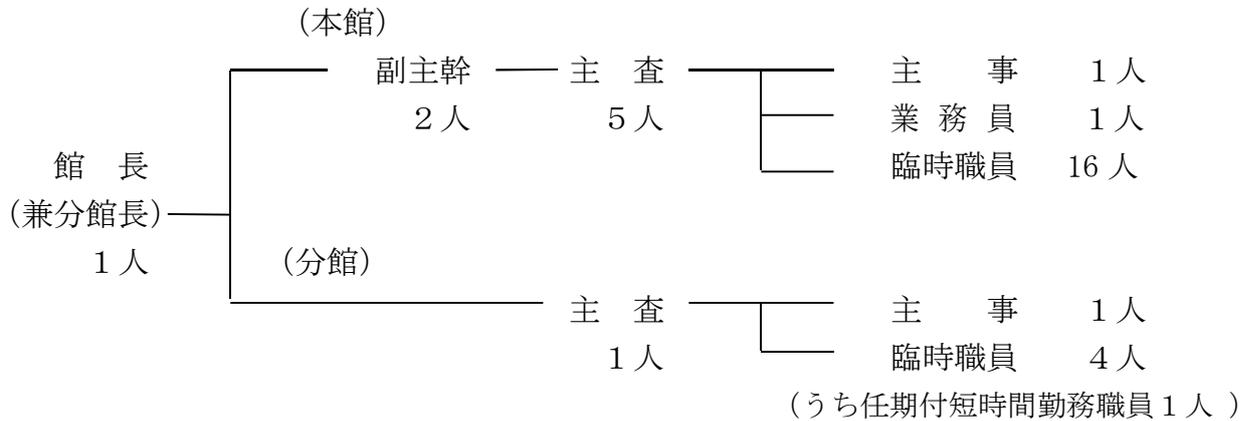
- 平成 4. 6 亀崎図書館開館一周年記念間瀬なおかた絵本原画展
(亀崎 6/3～6/7、本館 6/10～6/14)
- 平成 6. 4 利用者用図書検索電算機導入
- 平成 7. 1 複製絵画貸出開始
- 平成 7. 2. 11 貸出点数 5 点から 30 点に変更
- 平成 7. 3 新図書館開館 10 周年事業として読書感想文コンクール優秀作品集 (新
美南吉作品の部) 刊行
- 平成 9. 3 昭和 21 年の半田市立図書館開設から 50 周年を記念し「半田市立図書
館史」を刊行
- 平成 10. 1 破損本の修理、製本を行うボランティア団体「栞 (しおり)」発足
- 平成 10. 3 「蔵書目録 ダウ文庫篇」刊行
- 平成 11. 3 「蔵書目録 郷土資料篇 (改訂版)」刊行
- 平成 11. 6 学校図書館によるインターネットでの蔵書検索開始
- 平成 12. 10. ストーリーテリングを行うボランティア団体「半田ストーリーテリン
グの会おだんごばん」発足
- 平成 13 読書感想文、読書感想画コンクールこの年で終了
- 平成 13. 4 午前 10 時から午後 6 時までであった本館の開館時間を、夏期 (7/21
～8/31) 以外は午前 10 時から午後 7 時まで、夏期は午前 10 時から午
後 9 時までに延長
- 平成 15. 4 図書館ホームページでの蔵書検索開始
- 平成 16 新図書館開館 20 周年記念事業、きりんの会発足 20 周年記念として「と
しょかんまつり」を開催 (本館 7/17、12/11) 以後毎年開催
- 平成 16. 4 館内整理日として休館していた毎月第 4 金曜日を開館に変更
夏期 (7/21～8/31) の本館開館時間を午前 9 時から午後 7 時までに変
更
- 平成 16. 12. 17 ダウ・ケミカル日本(株)から、風力及び太陽光で発電するハイブリッド発
電装
置の寄付を受け、玄関前広場に設置。
- 平成 17. 7. 22 図書館ホームページからのインターネット予約開始
- 平成 17. 12. 3 亀崎図書館で、としょかんまつり開催 以後毎年開催
- 平成 18. 7. 20 DVD 貸出開始
- 平成 20. 12. 10 図書館コンピューターシステム更新
(NEC ネクサスソリューション(株) LiCS-Re)
- 平成 21. 4. 1 図書館本館にて住民票写し、印鑑登録証明書、所得証明書の発行開始
- 平成 21. 9. 4 携帯電話用ホームページ開設
- 平成 21. 10. 21～11. 8 図書館読書推進事業として「小栗風葉展」開催
- 平成 21. 10. 31 真銅正宏同志社大学教授による顕彰講演会「流行作家風葉の小説作法」
開催
- 平成 22. 1. 未就園児とその保護者を対象にした「ちいさいちいさい読み聞かせ会」
を行うボランティア団体「あんころもち」発足
- 平成 22. 3. 27 亀崎図書館にて住民票写し、印鑑登録証明書、所得証明書の発行開始

- 平成 22. 10. 21～10. 24 図書館読書推進事業として「鈴木花蓑展」開催
- 平成 22. 10. 23 東海俳句懇話会主宰、伊藤敬子氏による顕彰講演会「鈴木花蓑の生涯と作品」開催
- 平成 23. 3 「半田市子ども読書活動推進計画」策定
(計画期間 平成 23 年度から令和 2 年度まで)
- 平成 23. 5 メールマガジン配信開始
- 平成 23. 10. 8～10. 23 図書館読書推進事業として「第 2 回小栗風葉展」開催
- 平成 23. 10. 22 山梨大学教授、中丸宣明氏による顕彰講演会「明治 30 年代の小栗風葉—その新しさと古さについて」開催
- 平成 23. 10. 27 学校図書館との連携を進めるため、第 1 回学校図書館担当者会議を開催。以後定例化。
- 平成 23. 12. 7 一般社団法人仲田・天神池会より 250 万円の寄附を受ける。この寄附金で本を購入し、市内小中学校、保育園、幼稚園を巡回する学校等巡回文庫事業（「仲田・天神池文庫」）を行う。
- 平成 24. 5. 10 成岩小学校にて学校巡回文庫スタート式実施。5. 14 からその他の学校でも巡回開始。
併せて、司書による学校ブックトークを開始。
- 平成 24. 10. 19～11. 4 図書館読書推進事業として「小栗重吉展」開催
- 平成 24. 11. 3 海洋交通学研究者、大賀清史氏による顕彰講演会「重吉漂流記」開催
- 平成 25. 10. 26～11. 10 図書館読書推進事業として「南吉童話展」開催
- 平成 26. 2. 20 図書館コンピューターシステム更新
(京セラ丸善システムインテグレーション(株) E L C I E L O)
- 平成 26. 6. 3 図書館建設 30 年記念キャラクターとして、半田市出身の絵本作家、間瀬なおかた氏のデザインによる「ブックくん」と「しおりちゃん」誕生
- 平成 26. 10. 25～11. 9 図書館読書推進事業として、図書館建設 30 年記念事業「間瀬なおかた絵本展」開催
- 平成 27. 3. 1 ツイッターによる情報発信を開始
- 平成 27. 7. 1 W i - F i 機能付き飲料自動販売機を設置
- 平成 27. 10. 24～11. 23 図書館読書推進事業として「貴重資料展」を開催
- 平成 27. 10. 31 名古屋大大学院教授、塩村耕氏による講演会「古書の王国愛知県」開催
- 平成 28. 1. 30 市役所新庁舎にブックポストを設置
- 平成 28. 3. 31 図書館本館・亀崎図書館における住民票写し、印鑑登録証明書、所得証明書の発行終了
- 平成 28. 4. 1 毎月第 2 火曜日の休館日を廃止
子育て支援センターに「はんだっこ貸出文庫」を開設
雑誌スポンサー制度の開始
貸出点数 30 点のうち CD を 10 点までに、DVD・ビデオの貸出点数を各 5 点までに変更。
- 平成 28. 8. 1 乙川公民館・岩滑公民館・神戸公民館・板山公民館の 4 か所にブックポストを設置

- 平成 29. 4. 1 ブックトークを専門に行うボランティア団体「えほんポスト」が、「きりんの会」より分離独立
- 平成 29. 5. 2 利用者用インターネット端末2台を設置
- 平成 29. 5. 17 亀崎図書館にてフェイスブックを開設
- 平成 29. 9. 11～30. 2. 28 図書館博物館エントランス改修工事
- 平成 29. 12. 17 三井由市氏による自作紙芝居上演「よしじいのむかしばなし」この日をもって終了
- 平成 30. 3. 11 半田市在住の児童文学作家、山本悦子氏による児童文学講座「物語ができるまで」開催
- 平成 30. 4. 1 「あかちゃんとしょかん」正式にスタート（試行は平成29年7月）
「あかちゃんとしょかん」に携わるボランティア団体「あっぷっぷ」発足
- 平成 30. 4. 15 きりんの会男性会員による「おとうさんのおはなし会」スタート。
- 平成 30. 5. 2 国立国会図書館デジタル化資料印刷用プリンターを設置。
- 平成 30. 6. 15 半田市立図書館にてフェイスブックを開設。
それに伴い、亀崎図書館のフェイスブックを閉鎖。
- 平成 31. 3. 15 美浜町在住の歴史作家、鳴海風氏による児童文学講座「物語ができるまで～作者だから話せるナイショ話～」開催

図書館組織及び職員配置

平成 31 年 4 月 1 日現在



職種別内訳

本館：半田市立図書館 分館：半田市立亀崎図書館

補職名 \ 職名		主 事	司 書		業務員	臨時職員	合 計
本館	課 長 (館長)	1 人					1 人
	副主幹		2 人				2 人
	主 査		5 人				5 人
		1 人			1 人	16 人	18 人
	小 計	2 人	7 人		1 人	16 人	26 人
分館	※課長(本館長兼務)	※1 人					※1 人
	主 査		1 人				1 人
		1 人				4 人	5 人
	小 計	1 人	1 人			4 人	6 人
合 計		3 人	8 人		1 人	20 人	32 人

※分館長人数は再掲

1. 施設概要

(1) 半田市立図書館（本館：博物館との複合施設）

- ・所在地 半田市桐ヶ丘4-209-1
- ・開設 昭和21年11月11日
- ・現館開設 昭和59年10月1日
- ・構造 鉄筋コンクリート造 2階建
- ・延床面積 5,151.487㎡のうち図書館（1階・2階）1,749.069㎡
- ・館内施設（博物館との共用部分を含む）
 - 1階** 開架室（一般書、児童書、郷土資料、参考書、雑誌、暮らしのコーナー、大活字コーナー、非核平和コーナー等）、閉架書庫、エントランスホール
 - 2階** 視聴覚資料室、視覚障がい者サービス対面朗読室、閲覧室、会議室（第1、第2、第3）、視聴覚室

(2) 半田市立亀崎図書館（分館：公民館との複合施設）

- ・所在地 半田市亀崎町7-96-1
- ・開設 平成3年4月2日
- ・構造 鉄筋コンクリート造 2階建
- ・延床面積 1,384.57㎡のうち図書館（1階）291.45㎡
- ・館内施設
 - 1階** 開架室（一般書、児童書、郷土資料、参考書、雑誌、暮らしのコーナー、大活字コーナー等）

(3) 貸出文庫

図書館から離れた地域の住民に図書館の本を利用してもらうため、市内7か所の公民館などに貸出文庫を設置し、本の貸出しを行っている。

施設名	住所	開館の日時
乙川公民館	乙川西ノ宮町3-59-1	毎週土曜日 9時30分～11時30分
有脇公民館	有脇町5-1-1	毎週火～土曜日 9時～17時
神戸公民館 (金の星文庫)	花園町1-12-2	毎週土曜日 14～16時 (夏休み期間中の7/23～7/26の14時～16時特別開催)
岩滑公民館 (わいわい文庫)	岩滑中町5-20	毎週土曜日 14時～16時 (夏休み期間中は毎週水・土曜日 14時～16時特別開催)
板山ふれあいセンター (yotuba 文庫)	板山町1-100-8	施設の開館日時に準ずる
上池公民館(H31.4.1～)	上池町5-44-1	施設の開館日時に準ずる
子育て支援センターはんだっこ (はんだっこ文庫)	広小路町155-3 CLACITY(クラシティ)3階	施設の開館日時に準ずる

2. 利用案内

(1) 開館時間、休館日

- ① 開館時間 **本館** 午前 10 時から午後 7 時まで
夏期 午前 9 時から午後 7 時まで (7 月 21 日～8 月 31 日)
分館 午前 10 時から午後 6 時まで (年間を通して)
- ② 休館日 月曜日 (ただし、この日が祝日のときは、その翌日)
特別整理期間 (年 1 回 8 日以内) 年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

(2) 館外貸出

- ① 貸出資料 図書資料、視聴覚資料、複製絵画
- ② 貸出点数 30 点以内 (うち大型絵本・CD は 10 点、DVD・ビデオは各 5 点、複製絵画は 1 点以内)
- ③ 貸出期間 図書資料 15 日以内、視聴覚資料 8 日以内、複製絵画 30 日以内
- ④ 貸出対象者 市内、市外在住を問わず、登録申請すれば誰でも利用可能。
- ⑤ ブックポスト 図書館の閉館時間や休館日でも図書館資料の返却可能。
・所在地 ー 本館、分館、市民交流センター (CLACITY 内)、半田市役所、有協公民館、乙川公民館、岩滑公民館、神戸公民館、板山公民館
・ブックポストで返却できない図書館資料
本館 : 視聴覚資料、複製絵画
本館以外 : 視聴覚資料、複製絵画及び紙芝居

(3) 各種サービス

- ① 予約サービス 窓口予約及びインターネット予約が可能。
- ② 相互貸借 当館に所蔵していない資料を他館から借り受けて貸出し。
- ③ 複写サービス 当館所蔵資料に限り、著作権の範囲内で 1 枚 10 円で複写が可能。
- ④ 音訳サービス ボランティア団体の協力による資料の対面朗読及び音訳図書製作。
- ⑤ 郵送貸出 肢体不自由 (1～2 級)、視覚障がい (1～6 級) の方への郵送貸出
- ⑥ 本のリサイクル 市民及び公共施設に除籍本を提供。
- ⑦ 団体貸出 図書館に登録している公共施設、市内の事業所・グループ等の団体に本、紙芝居、複製絵画を貸出し。貸出点数は 500 点以内 (うち大型絵本は 30 点、複製絵画は 5 点以内)、期間は 30 日以内。

3. 図書館協議会

図書館協議会は図書館法第 14 条の規定により設置され、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕について館長に意見を述べる機関である。

図書館協議会委員は図書館法第 15 条及び第 16 条の規定に基づく半田市立図書館条例第 9 条の規定により、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者の中から半田市教育委員会が任命 (定員 10 名、任期 2 年) する。

(1) 平成 30 年度開催状況

- ① 第 1 回 平成 30 年 6 月 6 日
② 第 2 回 平成 31 年 1 月 23 日

(2) 半田市図書館協議会委員

敬称略

氏名	所属団体・役職等	就任年月日
1 前田 佳男	元市教育委員	平成 24 年 6 月 1 日
2 榊原かおる	社会教育委員	平成 29 年 6 月 1 日
3 横井 学	校長会	平成 30 年 6 月 1 日
4 角 芳満	市 P T A 連絡協議会	平成 30 年 6 月 1 日
5 秋田美由紀	市公民館連合会	平成 30 年 6 月 1 日
6 小島 典子	きりんの会	平成 30 年 6 月 1 日
7 新美 正巳	文音会	平成 30 年 6 月 1 日
8 小宮山清子	製本ボランティア「栞」	平成 30 年 6 月 1 日
9 石川 幸子	半田ストーリーテリングの会 おだんごばん	平成 28 年 6 月 1 日
10 榊原 伯明	あんころもち	平成 28 年 6 月 1 日

任期：令和 2 年 5 月 31 日まで

4. 図書館活動団体

図書館の事業を支援するため活躍をいただいているボランティア団体。

平成 31 年 4 月 1 日現在

団体の名称	主な活動内容	登録人数
1 きりんの会	絵本、紙芝居等の読み聞かせ。毎週土曜日に図書館にて「読み聞かせ会」、月 1 回男性会員による「おとうさんの読み聞かせ会」、夏と冬の年 2 回「おたのしみ会」を開催。	人 48
2 半田ストーリーテリングの会 おだんごばん	ストーリーテリング（絵本等を使わずにお話を実演） 毎月第 3 土曜日に図書館にて「おはなし会」、年 1 回「大人のためのおはなし会」を開催。	16
3 製本ボランティア 栞（しおり）	破損本の修理、製本 毎週木曜日活動 30 年度実績…活動日数 50 日、修理冊数 436 冊	21
4 文音会 （あやねかい）	体や目の不自由な方を対象とした本・雑誌等の対面朗読、 録音図書の制作（30 年度実績は 9-（11）障がい者サービス参照）。	32
5 あんころもち	未就園児と保護者を対象とした読み聞かせ・手遊び・わらべうたの実演。 毎週金曜日に図書館にて「ちいさいちいさい読み聞かせ会」、年 2 回「パパもいっしょにちいさいちいさいおたのしみ会」を開催。	13
6 えほんポスト	ブックトークを専門に行う。 平成 29 年 4 月「きりんの会」から分離独立。	10
7 あかちゃんとしょかんボランティア あつぷつぶ	「あかちゃんとしょかん」事業を職員と協働で行う。	21
8 乙川小 ひまわりの会	亀崎図書館にて実施する事業に参加。	10
9 乙川東小 P T A 読書クラブ		9

5. 半田市子ども読書活動推進計画

①策定期間 平成 23 年 3 月

②計画期間 第1次：平成 23 年度（2011 年度）から令和 2 年度（2020 年度）まで
※平成 27 年度（10 年計画の中間年）に計画の見直しを行った。

③計画対象 乳幼児から中学生を中心とした 0 歳から 18 歳まで

④計画策定の背景

○読書離れの進行⇒読み書きの能力低下、語彙の減少

○法律と国及び愛知県の計画

- ・子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年 12 月）
- ・子どもの読書活動に関する基本的な計画（平成 14 年 8 月）
- ・愛知県子ども読書活動推進計画（平成 16 年 3 月）

○読書活動の意義

- ・言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにする。
- ・子どもが人生をより良く生きていくための力を養う。

⑤基本方針

○子どもが読書に親しむ機会の提供

学校や市立図書館などの事業を充実させ、読書に親しむ機会を積極的に提供する。

○子どもの読書環境の整備・充実

いつでもどこでも読書ができるように、施設や資料の整備・充実を図る。

○子どもの読書活動を進めるための連携、協力

子どもの読書活動に携わる関係機関、ボランティアなどが緊密な連携を図り、相互に協力して社会全体として子どもの読書活動を推進する。

家庭・地域における取組み

- 保健センターで乳幼児向けの絵本紹介
- 子育て支援センター、児童センター等で幼児年齢別のお薦め本リストの配布
- 貸出文庫の本の充実
- 子育て支援センター、児童センター等での行事の充実とその行事の広報紙等での周知
- 放課後児童クラブ等へ読書活動の重要性の呼びかけ

保育園・幼稚園・学校 における取組み

- 保育園、幼稚園、学校等の交流
- 学校図書館、学級文庫の充実
- 児童、生徒の図書館利用の向上
- 「朝の読書」など読書活動の推進
- 児童、生徒に読書案内配布
- 子どもの読書に関する啓発事業の実施
- 保護者に子どもの読書活動情報の提供
- 学校間や学校と図書館の連携強化

**連
携**

市立図書館における 取組み

- 図書館資料の整備、充実
- 電子書籍活用の調査研究の対応
- ボランティアと連携し行事の充実
- 図書館からの読書の情報発信
- 学校図書館、関係施設への支援と連携
- ボランティアの強化育成
- 読書活動に関わる人との交流会やスキルアップのための支援

6. 学校等連携支援事業

平成 23 年 3 月に策定した「半田市子ども読書活動推進計画」の基本方針に基づき、市内小中学校との連携協力をはかり、学校図書館の活動を支援するため、平成 23 年度から学校図書館担当教諭、学校図書館パート職員との意見交換を行う「学校図書館担当者会議」を実施している。

さらに平成 24 年度からは、担当者研修や学校等巡回文庫を開始するとともに、小中学校等において図書館司書による「ブックトーク」「読み聞かせ」などを実施している。

平成 30 年度実施事業

(1) 学校図書館司書（臨時）職員情報交換会

平成 31 年 2 月 26 日

内容 「平成 30 年度の学校図書館における活動報告」

(2) 学校図書館・半田市立図書館合同研修会

平成 30 年 8 月 24 日

内容 「科学の本から広がる世界～学校図書館の現場から」

講師 竹内 純子 氏

(豊田市学校図書館司書・豊田市教育センター所属)

(3) 学校等連携支援事業

○巡回文庫数量

A 小中学校	小学低学(1・2)年用	23セット(1セット35冊)	ア
	小学中学(3・4)年用	17セット(1セット40冊)	イ
	小学高学(5・6)年用	17セット(1セット40冊)	ウ
	特別支援学級用	8セット(1セット20冊)	エ
	中学校用	18セット(1セット40冊)	オ
B 幼稚園・保育園	特別支援学級用	6セット(1セット20冊)	カ
	幼児用絵本	8セット(1セット10冊)	キ
C 児童センター	乳児用絵本	4セット(1セット10冊)	ク
	幼児用絵本	5セット(1セット20冊)	ケ
	乳児用絵本	2セット(1セット20冊)	コ
○こっこ図書館(児童センター利用者貸出用)	13セット(1セット20冊)	サ	

児童図書

小学校用	ア+イ+ウ+エ= 2,	325冊	
中学校用	オ+カ=	840冊	
幼稚園・保育園用	幼児用絵本	キ=	80冊
	乳児用絵本	ク=	40冊
児童センター絵本	ケ+コ=	140冊	
こっこ図書館	サ=	260冊	
予備		1,	282冊
		合計	<u>4,967冊</u>

(4) 司書による学校ブックトーク

図書館司書が小中学校を訪問し、ブックトークや読み聞かせを行った。ブックトークのテーマは、「巡回中の図書について」や「授業内容に関するもの」などである。

[平成 30 年度実施状況]

学年等	小学校						中学校	特別支援学級		合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		小学	中学	
級数	44	33	15	13	10	8	0	63	2	188

※特別支援学級に、青山中学校ならわ学園分校、板山小学校ならわ学園分校を含む。

(5) その他の支援事業

[市内放課後児童クラブ（学童保育）への巡回文庫]

夏休み期間中に、学校等巡回文庫の図書を市内放課後児童クラブに貸し出した。

○平成 30 年度 12 施設が利用。



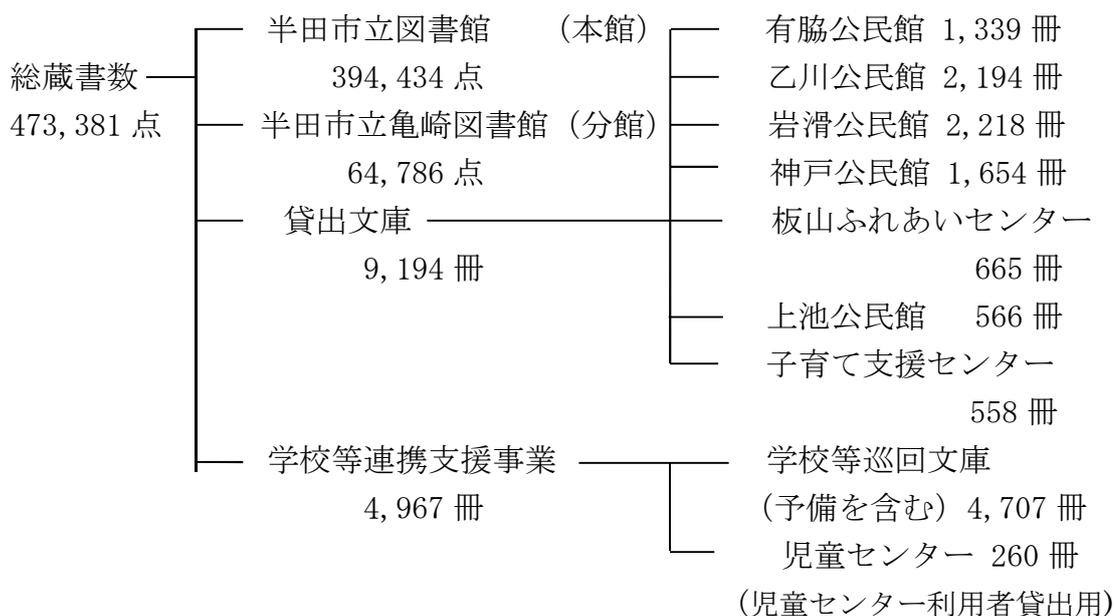
巡回文庫の本が入ったボックス



司書による学校ブックトーク
(板山小)

7. 所蔵資料数

(1) 所蔵場所別資料数 (平成 31 年 4 月 1 日現在)



(2) 分類別資料数

単位：点

区 分		本 館		分 館		合 計	
		29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
一 般 図 書	0 総記	8,301	8,386	482	530	8,783	8,916
	1 哲学・宗教	10,903	10,968	1,145	1,128	12,048	12,096
	2 歴史・地理	23,523	23,133	2,722	2,793	26,245	25,926
	3 社会科学	46,181	36,368	3,768	3,781	49,949	40,149
	4 自然科学	16,330	15,293	2,456	2,426	18,786	17,719
	5 技術・工学	20,574	18,317	4,844	4,826	25,418	23,143
	6 産業	8,295	8,383	1,539	1,529	9,834	9,912
	7 芸術・美術	25,694	25,329	3,364	3,194	29,058	28,523
	8 言語	3,692	3,728	504	501	4,196	4,229
	9 文学	89,081	88,130	15,631	15,495	104,712	103,625
小 計		252,574	238,035	36,455	36,203	289,029	274,238
参考資料		10,341	10,449	179	178	10,520	10,627
郷土資料		36,594	37,193	596	604	37,190	37,797
和装本		10,014	10,014			10,014	10,014
児 童 図 書	児童	88,867	86,280	27,173	27,232	116,040	113,512
	紙芝居	3,082	2,420	573	569	3,655	2,989
	小 計	91,949	88,700	27,746	27,801	119,695	116,501
視 聴 覚 資 料	ビデオテープ	314	311			314	311
	C D	8,055	8,054			8,055	8,054
	D V D	1,342	1,492			1,342	1,492
	小 計	9,711	9,857			9,711	9,857
複製絵画		195	186			195	186
合 計		411,378	394,434	64,976	64,786	476,354	459,220

(3) 貸出文庫 ※上池公民館の貸出文庫は平成31年4月1日開設。

単位：冊

設置場所	配 本 数								
	一 般 図 書 (冊)			児 童 図 書 (冊)			合 計		
	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
有脇公民館	272	270	289	1,022	1,003	1,050	1,294	1,273	1,339
乙川公民館	617	614	668	1,765	1,744	1,526	2,382	2,358	2,194
岩滑公民館	359	376	212	2,290	2,270	2,006	2,649	2,646	2,218
神戸公民館	244	261	358	1,409	1,362	1,296	1,653	1,623	1,654
板山ふれあいセンター	253	260	179	403	391	486	656	651	665
上池公民館	—	—	314	—	—	252	—	—	566
子育て支援センター	10	12	14	402	475	544	412	487	558
合 計	1,755	1,793	2,034	7,291	7,245	7,160	9,046	9,038	9,194

(4) 資料購入金額及び購入数

	金額 (円)	数 : 点	金額 (円)	数 : 点	金額 (円)	数 : 点	金額 (円)	数 : 点
年度	一 般 図 書		児 童 図 書		郷 土 資 料		参 考 資 料	
28	16,702,576	10,828	6,260,810	4,436	582,965	262	632,621	106
29	17,084,016	11,097	5,539,128	4,127	900,166	262	632,813	127
30	15,018,398	9,344	6,760,648	4,563	721,551	180	1,377,859	174
年度	紙 芝 居		雑 誌		C D		D V D	
28	180,796	93	2,251,496	2,920	88,341	31	580,233	75
29	163,033	91	2,136,371	2,840	66,968	28	653,835	64
30	105,509	63	2,300,369	2,983	35,777	15	479,172	49
年度	新 聞 等		追 録 資 料		マイクロフィルム		学 校 図 書	
28	894,444	288	280,550	12	47,520	4	438,638	316
29	900,406	288	301,365	13	47,520	4	789,198	557
30	960,836	290	270,595	11	47,520	4	863,780	612
	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算見込)		31年度 (予算)	
合計	28,940,990	19,371	29,214,819	19,498	28,942,014	18,288	28,943,000	

8. 登録者数 ※貸出券の有効期限を5年に定めたことにより、5年を経過した登録者を除いている。

(1) 本館

単位：人

地区	0歳～15歳		16歳～22歳		23歳以上		合 計		
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
亀崎	233	255	79	78	1,027	1,036	1,282	1,339	1,369
乙川	772	862	318	310	3,662	3,741	4,557	4,752	4,913
半田	1,367	1,417	1,037	986	6,719	6,770	9,190	9,123	9,173
成岩	2,463	2,493	1,919	1,753	11,000	11,032	15,669	15,382	15,278
小計	4,835	5,027	3,353	3,127	22,408	22,579	30,698	30,596	30,733
市外	791	821	882	815	9,758	9,650	12,481	11,431	11,286
合計	5,626	5,848	4,235	3,942	32,166	32,229	43,179	42,027	42,019

(2) 分館

単位：人

地区	0歳～15歳		16歳～22歳		23歳以上		合 計		
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
亀崎	696	621	620	600	1,630	1,683	3,089	2,946	2,904
乙川	707	659	868	723	1,949	2,028	3,724	3,524	3,410
半田	20	17	16	17	99	100	132	135	134
成岩	6	10	16	13	83	95	111	105	118
小計	1,429	1,307	1,520	1,353	3,761	3,906	7,056	6,710	6,566
市外	39	33	24	25	288	304	268	351	362
合計	1,468	1,340	1,544	1,378	4,049	4,210	7,324	7,061	6,928

(3) 合計

単位：人

地区	0歳～15歳		16歳～22歳		23歳以上		合 計		
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
亀崎	929	876	699	678	2,657	2,719	4,371	4,285	4,273
乙川	1,479	1,521	1,186	1,033	5,611	5,769	8,281	8,276	8,323
半田	1,387	1,434	1,053	1,003	6,818	6,870	9,322	9,258	9,307
成岩	2,469	2,503	1,935	1,766	11,083	11,127	15,780	15,487	15,396
小計	6,264	6,334	4,873	4,480	26,169	26,485	37,754	37,306	37,293
市外	830	854	906	840	10,046	9,954	12,749	11,782	11,648
合計	7,094	7,188	5,779	5,320	36,215	36,439	50,503	49,088	48,947

9. 利用状況

(1) 入館者数

単位：人

	本館		分館	図書館事業 参加者	合計
	1階開架室	※2階閲覧室等 (閲覧・学習利用)			
28年度	249,558	17,028	109,510	11,327	387,423
29年度	231,788	15,761	105,231	11,102	363,882
30年度	230,172	16,660	99,988	11,938	358,758

※ボランティア団体としての利用者を含む。

(2) 館外貸出者数

単位：人

年齢階層	本館			分館			合計		
	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
0～15歳	14,802	14,522	15,471	6,349	6,791	6,176	21,151	21,313	21,647
16～22歳	3,117	2,607	2,913	665	633	530	3,782	3,240	3,443
23歳以上	116,982	115,243	115,185	35,014	33,966	33,275	151,996	149,209	148,460
合計	134,901	132,372	133,569	42,028	41,390	39,981	176,929	173,762	173,550

(3) 分類別館外貸出点数

単位：点

	年度	一般図書	郷土資料	児童図書	紙芝居	視聴覚資料	雑誌	合計
本館	28年度	422,321	2,865	272,729	11,393	47,736	41,812	798,856
	29年度	413,787	2,855	277,234	11,276	42,011	42,522	789,685
	30年度	405,004	2,178	278,581	11,637	38,895	42,960	779,255
分館	28年度	133,843	602	106,166	3,283	2,395	14,191	260,480
	29年度	125,001	583	102,382	3,333	1,865	13,442	246,606
	30年度	117,722	446	98,532	2,926	1,809	12,934	234,369
合計	28年度	556,164	3,467	378,895	14,676	50,131	56,003	1,059,336
	29年度	538,788	3,438	379,616	14,609	43,876	55,964	1,036,291
	30年度	522,726	2,624	377,113	14,563	40,704	55,894	1,013,624

※視聴覚資料には複製絵画を含む。

(4) 団体貸出 登録団体数の()内の数字はその年度に利用実績のある団体数

団体種類	登録団体数(団体)		貸出数(点)	
	29年度	30年度	29年度	30年度
市内小中学校、高等学校	22(19)	22(16)	4,622	1,328
市内幼稚園、保育園	11(3)	11(5)	58	350
市役所関係、市内公共施設	22(5)	22(5)	139	251
市内ボランティア団体、福祉施設等	44(25)	43(23)	4,703	2,169
合計	99(52)	98(49)	9,522	4,098

(5) 学校等巡回文庫(平成30年度実績)

	保育園 (20園)	幼稚園 (6園)	児童センター (7館)	小学校 (13校1分校)	中学校 (5校1分校)	合計
貸出回数 (回)	240	48	44	455	144	931
貸出冊数 (冊)	2,400	480	880	16,275	5,040	25,075

(6) 調べ学習お届け便(平成30年度実績)

	小学校	中学校	合計
貸出回数 (回)	95	11	106
貸出冊数 (冊)	4,118	185	4,303

中学校 貸出回数に亀崎分8
貸出冊数に亀崎分80
合計 貸出回数に亀崎分8
貸出冊数に亀崎分80

(7) 貸出文庫(6館合計※)

	利用人数(人)			利用冊数(冊)		
	成人 (16歳以上)	児童 (15歳以下)	合計	成人 (16歳以上)	児童 (15歳以下)	合計
28年度	966	1,152	2,118	620	5,004	5,624
29年度	806	812	1,618	657	4,644	5,301
30年度	972	678	1,650	474	4,129	4,603

※上池公民館を除く(平成31年4月1日開設のため)

(8) 図書館出張便 登録団体数の()内の数字はその年度に利用実績のある団体数

	登録団体数 (団体)	貸出回数 (回)	貸出点数(点)	読み聞かせ回数(回)
28年度	10(8)	62	1,860	35
29年度	10(8)	67	2,000	65
30年度	10(7)	69	2,020	66

(9) 相互貸借

利用者の依頼に応じて、半田市立図書館本館及び分館にない資料や文献を、所蔵する他の図書館から取り寄せて貸し出す制度。同様に、他の図書館になく半田市立図書館にある資料の貸出しも行う。

	他館から借受け (冊)			他館へ貸出し (冊)		
	一般図書	児童図書	合計	一般図書	児童図書	合計
28年度合計	1,506	140	1,646	766	74	840
29年度合計	1,763	225	1,988	571	86	657
30年度合計	1,614	93	1,707	693	104	797
(本館)	1,122	62	1,184	693	104	797
(分館)	492	31	523			

※貸出しには、本館、分館の区別はない

(10) 予約点数

窓口での予約の他に、図書館のホームページからインターネットを利用して貸出中の本や視聴覚資料の予約ができる。インターネット予約(Web予約)ができるのは、満10歳以上のEメールアドレスを持っている人で、予め登録が必要。

年 度	窓口での予約		インターネット予約(件)	合 計 (件)
	本館(件)	分館(件)	平成17年7月運用開始	
28年度	15,861	8,099	40,576	64,536
29年度	14,667	6,953	38,964	60,584
30年度	12,801	6,317	38,300	57,418

(11) 障がい者サービス

体や目の不自由な方も図書館の本や視聴覚資料が利用できるように、音訳ボランティアの協力により各種サービスを行っている。

項目	内 容	利 用 状 況	
		29 年度	30 年度
郵送貸出	下肢・体幹の障がい1級・2級の方、視覚障がいの1級から6級の方を対象に本や視聴覚資料を郵送で貸し出す。	登録 46 名 貸出 457 点	登録 47 名 貸出 503 点
対面朗読	音訳ボランティア「文音会」の朗読者が視覚障がいの方が希望する本や雑誌などを図書館や市民交流センターで朗読をする。	分館 1 回 交流センター24回	分館 1 回 交流センター22回
録音図書	音訳ボランティア「文音会」が、本や雑誌を朗読しデイジーに録音したものを制作する。	デイジー 33 枚	デイジー 34 枚
他施設へ録音図書貸し出し	サピエ図書館を通じて他の点字図書館や福祉施設へ録音図書を貸し出す。(24年度開始)	デイジー 225 枚	デイジー 297 枚

※「デイジー」…視覚障がい者用にデジタル録音した音声 CD-ROM

(12) 閲覧用インターネット利用および国立国会図書館デジタル化資料閲覧サービス
平成 29 年 4 月より開始。

	利用回数 (回)	国会デジタル (回)
29 年度	626	—
30 年度	954	30 (内数) 8 月から



亀崎図書館
ひみつきち作りと読み聞かせ会



あかちゃんとしょかん

10. 運営の状況

(1) 図書館活動係数

① 基礎数値(人口は各年4月1日現在)

※貸出数について

「9利用状況」の(2)館外貸出者数・(3)分類別館外貸出点数にそれぞれ(7)貸出文庫の数を加えて算出

	28年度	29年度	30年度		28年度	29年度	30年度
人口(人)	118,960	119,428	119,896	登録者数 (人)	50,503	49,088	48,947
図書館費 総経費(円)	181,238,807	193,095,756	202,707,244	貸出人数(人)	179,047	175,380	175,200
資料購入費 (円)	28,940,990	29,214,819	28,942,014	貸出点数 ※ 本・視聴覚資料 (点)	1,064,960	1,041,592	1,018,227
図書購入費 (円)	24,798,406	25,108,354	24,847,745				
図書購入 冊数(冊)	16,041	16,261	14,936	開館日数 (日)	301	300	300
蔵書数(点)	504,012	489,803	472,815	購入図書 平均単価(円)	1,546	1,544	1,664

② 指標

指標	算出方法	28年度	29年度	30年度
登録率 (%)	登録者数÷人口×100	42.5	41.1	40.8
1日当たり貸出人数 (人)	貸出人数÷開館日数	595	585	584
1日当たり貸出点数 (点)	貸出点数÷開館日数	3,519	3,472	3,394
登録者1人当たり 貸出回数 (回)	貸出人数÷登録者数	3.56	3.57	3.58
登録者1人当たり 貸出点数 (点)	貸出点数÷登録者数	20.98	21.22	20.80
貸出者1人当たり 貸出点数 (点)	貸出点数÷貸出人数	5.99	5.94	5.81
市民1人当たり 貸出点数 (点)	貸出点数÷人口	8.90	8.72	8.49
市民1人当たり 蔵書数 (点)	蔵書数÷人口	4.24	4.10	3.94
蔵書回転数 (回)	貸出点数÷蔵書数	2.10	2.13	2.15
市民1人当たり 資料購入費 (円)	資料購入費÷人口	243	245	241
貸出サービス指数 (%)	平均単価×貸出点数 ÷図書館費×100	908	833	836
行政効果 (千円)	平均単価×貸出点数 －図書館費	1,465,189	1,415,122	1,491,622

(2) 県内公共図書館利用実績 (参考：日本の図書館 2018)

県内人口 10 万人以上 15 万人未満の市

住民一人当りの資料費及び蔵書数						住民一人当り貸出点数					
		資料費 予算額 (千円)	奉仕 人口 (千人)	一人当 資料費 (円)	蔵書 冊数 (千冊)	一人当 蔵書数 (冊)		奉仕 人口 (千人)	個人 貸出数 (千 点)	一人当 貸出数 (点)	
1	稲沢市(3館)	37,508	138	272	634	4.6	1	稲沢市(3館)	138	1,458	10.6
2	半田市(2館)	28,943	119	243	480	4.0	2	半田市(2館)	119	1,042	8.8
3	東海市	26,450	114	232	307	2.7	3	東海市	114	748	6.6
4	瀬戸市	28,856	130	222	318	2.4	4	瀬戸市	130	624	4.8
5	江南市	12,209	101	121	123	1.2	5	江南市	101	394	3.9
全国平均(328館)				236		3.7	全国平均				5.8

※資料費予算額：2018年度予算額

奉仕人口：2017年1月1日現在の住民基本台帳人口

蔵書冊数：2018年3月31日現在の図書総冊数

個人貸出数：2017年度実績

(3) 全国市区町村立図書館の館外個人貸出数 (参考：図書館年鑑 2018)

人口 10 万人以上 15 万人未満の市区 (20 位までの抜粋)

順位	自治体名	貸出数 (千点)
1	武蔵野市	2,658
2	多摩市	1,696
3	箕面市	1,659
4	稲沢市	1,490
5	中央区	1,366
6	成田市	1,281
7	生駒市	1,227
8	桑名市	1,210
9	草津市	1,148
10	我孫子市	1,103
11	刈谷市	1,093
12	河内長野市	1,079
13	岩国市	1,078
14	半田市	1,065
15	三田市	1,050
16	諫早市	1,049
17	青梅市	1,018
18	ふじみ野市	962
19	長浜市	959
20	各務原市	957
平均	104市区	731

※前年は 16 位

1 1. 平成30年度図書館活動実績

※本館、分館の記載のない行事は、本館のみ実施の事業

(1) 講座・教室・展示会等

事業名	内 容	実 施 日	対 象	参加者
クラシック音楽 入門講座	生演奏を聴きながら、曲の背景などを学び、クラシック音楽に親しむ。	4月22日(日)	中学生 以上	35名
亀崎図書館 オタッシャ音読 教室	(分館) 本に親しみ、読書への関心を高めるとともに、音読(声に出して文章を読むこと)によって、心身の活性化に寄与する。	①6月1日(金) ②10月5日(金) ③2月1日(金)	65歳 以上	①15名 ②24名 ③23名
子ども司書体験 &おたすけブック トーク	本の貸出しや返却をしたり、調べものの仕方、本の探し方の勉強をする。また、読書感想文、読書感想画のすすめ本を教わる。(低中高学年の3部構成)	(高学年) 7月24日(火) (低中学年) 7月25日(水)	小学生	244名
お仕事ファイル 第21回「Jリー グ名古屋グラン パスのしごと」	Jリーグ球団に関する仕事についての講話を聞く。 講師：大内田勇樹氏(株式会社名古屋 グランパスエイト社員)	7月29日(日)	小学生 以上	37名
お仕事ファイル 第22回「消防士 のしごと」	消防士の仕事についての話を聞く。 講師：半田消防署成岩出張所職員	8月4日(土)	小学生 以上	36名
お仕事ファイル 第23回「トイレ をつくるしごと」	住宅設備機器の製造・販売などについての講話を聞く。 講師：吉野慎一氏(LIXIL名古屋 支店 名古屋設備営業所長)	8月9日(木)	小学生 以上	44名
えほん講座 「乳児のために」	子育てに絵本を役立てるための話と、読み聞かせのアドバイス・実演を行う。	10月11日(木)	乳児(0 ～2歳) までの 保護者	17名
えほん講座 「幼児のために」	絵本の選び方、読み方、楽しみ方など 幼児への読み聞かせのアドバイスと 実演を行う。	11月7日(水)	幼児(3 ～5歳) までの 保護者	13名
お菓子作りと絵 本の読み聞かせ	(分館) 絵本に描かれているお菓子を 実際に作るとともに読み聞かせを行 うことにより、参加者の方の絵本への 興味を一層高める。	12月22日(土)	小学校 低学年 以下の 子ども とその 保護者	13組 37名
年賀状製本講座	届いた年賀状を綴じ、本形式にして保 存・収納できる方法を学ぶ。	1月27日(日)	15歳以 上	7名

動物保護を学ぶ、いのちの講座	動物保護管理センター職員による講話を聞いて、いのちの大切さを学ぶ。	2月2日(土)	小学生から大人まで	23名
児童文学講座「物語ができるまで～作者だから話せるナイショ話」	児童文学の創作方法についての講演を聞く 講師：鳴海風氏（歴史作家）	3月10日(日)	中学生以上	25名
亀崎駅前はうす音読教室	(分館)職員が亀崎駅前はうすへ出向き、音読会を実施する。音読を通じて本に親しみ、読書への関心を高める。	3月14日(木)	65歳以上	17名
読みたい本の見つけ方講座	読む本に迷っている人に対して、本の探し方を助言する。	3月16日(土)	15歳以上	5名
むかしを知ろう！～火おこしと読み聞かせ	(分館)火おこしやたき火など昔の暮らしを楽しく学ぶとともに、関連した本の読み聞かせを聞く。	3月24日(日)	小学生以下の子どもとその保護者	32名

(2) 読み聞かせ会・ブックトーク等

事業名	内容	実施日	対象	参加者
読み聞かせ会	(本館)ボランティア団体「きりんの会」及び職員による本の読み聞かせを行う。	毎週土曜日	子どもから大人まで	48回 928名
	(分館)ボランティア団体「きりんの会」、乙川・乙川東の両小学校保護者読書クラブ及び職員による本の読み聞かせを行う。			50回 722名
ちいさいちいさい読み聞かせ会	(本館)(分館)ボランティア団体「あんころもち」及び職員による就園前(概ね3歳未満)の幼児と保護者を対象にした本の読み聞かせを行う。	(本館) 毎週金曜日	未就園児と保護者	51回 1,680名
		(分館) 毎月第2金曜日		12回 116名
おはなし会	ボランティア団体「おだんごぼん」が絵本などを使わずにおはなしを語る。	毎月第3土曜日 (9月を除く)	5歳以上の子どもから大人まで	11回 165名
大人のためのおはなし会	ボランティア団体「おだんごぼん」による大人のためのおはなし会を行う。	11月11日(日)	小学校高学年以上	37名
おとうさんのおはなし会	ボランティア団体「きりんの会」の男性会員が、紙芝居や絵本の読み聞かせを行う。	毎月第3日曜日	子どもから大人まで	11回 173名
ブックトーク (児童センター)	(本館)職員が児童センター(4か所)へ出向いて、絵本等を紹介する。	毎月	未就園児と保護者	66回 2,221名
	(分館)職員が児童センター(3か所)へ出向いて、絵本等を紹介する。			30回 665名

ブックトーク (図書館本館)	ボランティア団体「えほんポスト」が楽しいお話をしながら、テーマに沿ったおすすめの本を紹介する。	毎月第4日曜日	小学生以上	12回 153名
ブックトーク (赤ちゃんとお遊ぼう)	職員が子育て支援センターの講座「赤ちゃんとお遊ぼう」に参加して、父母に絵本の楽しさ、必要性、読み聞かせのコツなどを伝える。	隔月第2日曜日	6～10か月くらいの親子	6回 143名
おたのしみブックトークの会	ボランティア団体「えほんポスト」がいろいろなテーマの本を集め、読み手の年齢に合った本を紹介する。	12月2日(日)	子どもから大人まで	22名

(3) イベント・行事

事業名	内容	実施日	対象	参加者
ぬいぐるみの図書館おとまり会	お気に入りのぬいぐるみを図書館に泊まらせて、ぬいぐるみを通して図書館に親しんでもらう。	4月14日(土)	小学生以下	54名
春のえほんクイズ	(本館) (分館) こどもの読書週間(4/23～5/12)・読書週間(10/27～11/9)にちなみ、絵本の内容についてのクイズを行う。	4月21日(土)～5月6日(日)	幼児から小学校低学年まで	本105名 分67名
秋のえほんクイズ		10月27日(土)～11月11日(日)		本58名 分59名
親子でわらべうたコンサート	親子でいっしょにわらべうたを楽しむ。 指導：美浜わらべうたの会	6月23日(土)	子どもから大人まで	59名
ひみつきち作りと読み聞かせ会	(分館) 子どもたちが角材等で部屋を作り、その中で読み聞かせを聞く。 共催：亀崎まちおこしの会、日本福祉大学	7月15日(日)	年長児から小学生	20名
としよかんまつり	(本館) (分館) ボランティア団体及び職員によるおはなし、工作、大型紙芝居、リサイクル本の配布、ボランティア活動の実演・体験等を行う。	(本館) 7月14日(土) (分館) 11月25日(日)	子どもから大人まで	1,614名 1,044名
ナイト・ライブラリー&ミュージアム	閉館後の図書館・博物館で怖い話を聞き、館内を探検する。※博物館と共催	8月2日(木)	小学生と保護者	80名
パパもいっしょにちいさいちいさいおたのしみ会	親子で楽しみながらわらべうた、工作、絵本の読み聞かせを親しむ。 出演：図書館職員、あんころもち	①9月22日(土) ②3月30日(土)	未就園児と保護者	①47名 ②37名
おたのしみ会	(本館) ボランティア団体「きりんの会」による大型紙芝居、パネルシアター等の実演を行う。	12月9日(日)	子どもから大人まで	67名
	(分館) ボランティア団体「きりんの会」、乙東小PTA読書クラブによる大型紙芝居、パネルシアター等の実演を行う。	6月24日(日)		24名

本の福袋	(本館)(分館)テーマに沿った内容の本を中身がわからないように袋詰めし、本の福袋として貸し出す。	12月15日(土)～12月28日(金)	子どもから大人まで	本 172名 分 149名
ニューイヤーファミリーコンサート	セントラル愛知交響楽団員及び金城学院大学生による生演奏と歌のコンサートを行う。	1月19日(土)	子どもから大人まで	84名
親子で落語を聞こう会	地元で活躍するアマチュア落語家の噺を楽しむ。 出演：槍田家志よ朝、遊日亭伍雲	1月20日(日)	子どもから大人まで	53名
図書館・博物館探検ツアー	ふだん見られない図書館や博物館の裏側を見学し、それぞれの施設について学ぶ。※博物館と共催	2月3日(日)	小学生以上	27名
人形劇	(本館)人形劇団による実演 出演：人形劇団グレープ	3月17日(日)	子どもから大人まで	106名
	(分館)人形劇団による実演 出演：人形劇団ピーターパン	3月3日(日)	子どもから大人まで	99名

(4) 図書館見学等

事業名	内容	実施月	対象	参加者
図書館見学	(本館)(分館)館内見学及び図書館利用方法等を説明する。	本館 5、6、10月 分館 6、2月	小学生	本館 103名 分館 115名
勤労体験学習	職場体験を通じて働くことの喜びや苦労を知る。	7・8月	市内中高生・教員	中学生 37名 教員 4名

(5) 学校等連携支援事業

事業名	内容	実施日	対象
学校図書館司書(臨時)職員情報交換会	半田市子ども読書活動推進計画に基づき、小中学校と連携協力を図るため情報交換を行う。	2月26日(火)	市内小中学校図書館担当者及び市立図書館職員
学校図書館・半田市立図書館合同研修会	学校図書館担当者を対象に、図書館業務の実務に役立つ講座を開催する。 「科学の本から広がる世界～学校図書館の現場から」 講師：竹内純子氏	8月24日(金)	参加者 33名
学校でのブックトーク、読み聞かせ	図書館司書が小中学校を訪問し、学年、テーマにあった本のブックトーク、読み聞かせを行う。	市内小中学校(情緒障がい児児童福祉施設内の分校を含む) 188クラスで実施	
「どくしょつうちょう」の活用	読書記録をつける通帳形式の記録票を小学校に配布し、読書意欲を高める。市内小学1年生の希望者には貸出券も発行する。	7月	市内小学1年生 貸出券希望者 584人

(6) 読書感想画コンクール

事業名	内容	実施日	対象
半田市新美南吉読書感想画コンクール	新美南吉のふるさと半田の子どもたちが、南吉作品の楽しさ、すばらしさに親しむ機会を増やし、感想を絵にすることで、表現力を養うとともに、読書活動の振興を図る。	表彰式 12月1日(土) 入賞作品掲示 12月1日(土) ～12月26日(水)	市内小中学生 ----- 応募点数 小学生 2,128点 中学生 86点

(7) 赤ちゃん絵本との出会い事業

事業名	内容	期日	対象	実績
あかちゃんとしょかん	保健センターで行われる3か月児健康診査後に、ボランティア団体「あっぷっぷ」が子育てにおける読み聞かせの意義の説明、絵本の読み聞かせの実演と読書手帳の配布を行う。また、希望者には赤ちゃんの貸出券発行と絵本の貸出しを行う。	3か月児健康診査時	3か月児健康診査を受けた保護者	参加者 493組 貸出券 登録者 442人 貸出冊数 646冊

(8) 除籍図書リサイクル

事業名	内容	実施日	実績
除籍図書・雑誌リサイクル(本館)	図書館の除籍図書を学校などの公共施設や図書館まつりで配布。またリサイクル図書コーナーで来館者に常時配布する。	年間(随時)	本館 計 9,841冊
本館図書館まつり		7月14日(土) 2,319冊	
除籍雑誌リサイクル(分館)		年間(随時)	分館 計 2,881冊
分館図書館まつり		11月25日(日) 2,126冊	

12. 逐次刊行物

平成31年4月1日現在

(1) 新聞 (本館 20タイトル、分館 13タイトル)

紙名(夕刊も保管)		保存年次	紙名		保存年次
1	中日新聞(夕)※	永年 (マイクロフィルムを含む)	11	中日こどもウィークリー※	1年
			12	毎日小学生新聞	1年
2	朝日新聞(夕)※	2年	13	朝日小学生新聞※	1年
3	毎日新聞(夕)※	2年	14	朝日中高生新聞	1年
4	読売新聞※	2年	15	読売KODOMO新聞※	1年
5	日本経済新聞(夕)※	2年	16	読売中高生新聞※※	1年
6	産経新聞	2年	17	日経流通新聞	半年
7	中日スポーツ※	2年	18	電気新聞	半年
8	日刊工業新聞	1年	19	しんぶん赤旗※	半年
9	中部経済新聞	1年	20	聖教新聞※	半年
10	日刊スポーツ	半年	21	公明新聞※	半年

※印は、分館でも閲覧できる資料 ※※印は、分館のみで閲覧できる資料
ただし、分館での保存期間は種類によって半年から1年

(2) 官報・広報

紙名		保存年次	紙名		保存年次
1	官報、衆議院・参議院議事録	5年	6	新美南吉記念館だより※	永年
2	はんだ市報※	永年	7	半田市議会だより※	永年
3	憲章はんだ※	永年	8	はなちゃん通信※	永年
4	カイギショゲッポウ	永年	9	はんだ郷土史だより※	永年
5	半田医報	永年			

※印は、分館でも閲覧できる資料
ただし、分館での保存期間は種類によって1年から2年

(3) 雑誌 (本館) 142誌

雑 誌 名			発行間	雑 誌 名			発行間
あ	AERA		週	し	JTB 時刻表		月
	アサヒカメラ		月		週刊金曜日		週
	anan		週		週刊ダイヤモンド		週
い	一個人		月		週刊東洋経済		週
	一枚の絵		月		週刊読書人		週
	English Express		月		趣味の園芸		月
	English JOURNAL		月		将棋世界		月
う	with		月		小説新潮		月
え	エコノミスト		週		小説推理		月
	SF マガジン		隔 月		小説すばる		月
	ESSE		月		小説野性時代		月
	園芸ガイド		季		新建築		月
お	Audio Accessory		季		新潮		月
	オートバイ		月		スクリーン		月
	オール読物		月	すてきにハンドメイド		月	
	オレンジページ		月 2	ステレオ		月	
か	CAR and DRIVER		月	ストライカーDX		季	
	会社四季報		季	すばる		月	
	外交		隔 月	Sumai no sekkei		隔 月	
	KAZI		月	Smart		月	
	家庭画報		月	相撲		月	
き	キネマ旬報		月 2	suumo リフォーム		隔 月	
	きょうの健康		月	せ	正論		月
	きょうの料理		月		世界		月
	キルト・ジャパン		季		世界の艦船		月
く	クーヨン		月	そ	装苑		隔 月
	暮しの手帖		隔 月		た	TIME	
	CLASSY		月	旅の手帖			月
	クレア		月	ダ・ヴィンチ			月
	クロワッサン		月 2	たまごクラブ※			月
	群像		月	短歌			月
				dancyu			月
け	芸術新潮		月	ち	CHEEK		月
	毛糸だま		季		ちゃぐりん		月
	KELLY※		月		中央公論		月
	現代農業		月	て	鉄道ファン		月
	現代の図書館 (事務用)		季		テニスマガジン		月
こ	航空ファン		月	点字毎日		週	
	子どもと読書		隔 月	天文ガイド		月	
	子どもの本棚		月	と	東海ウォーカー		月
	子供の科学		月		特選街		月
	この本読んで		季		図書館界 (事務用)		隔 月
	ゴルフダイジェスト		月		図書館雑誌 (事務用)		月
	碁ワールド		月		図書館新聞		週
さ	サライ		月	な	ナショナルジオグラフィック		月
し	四季の味		季				

雑 誌 名		発行間	雑 誌 名		発行間	
な	Number	隔 週	ゆ	ゆうゆう	月	
に	Nicola	月			ユリイカ	月
	日経 Woman	月	ら	ランナーズ	月	
	日経サイエンス	月	れ	歴史人	月	
	日経トレンディ	月			レコード芸術	月
	日経パソコン	月 2			レタスクラブ	月
	日経 P C 2 1	月			レディブティック	月
	日経ビジネス	週	わ	和楽	隔 月	
	日経 Health	月			WAN	隔 月
		日本カメラ	月			
		Newton	月			
ね	猫びより	隔 月				
の	non・no	月				
は	俳句	月				
	俳句界 (寄贈)	月				
	Bicycle club	月				
	母の友	月				
	バンサンカン	月				
ひ	BE-PAL	月				
	美術手帖	隔 月				
ふ	FINE BOYS	月				
	婦人画報	月				
	婦人公論	月 2				
	プラス 1 リビング	季				
	プレジデント	月 2				
	Pre-mo	季				
	文学界	月				
	文藝春秋	月				
へ	ベースボールマガジン	隔 月				
	Baby-mo	季				
ほ	本の雑誌	月				
み	ミステリマガジン	隔 月				
	ミセス	月				
	ミュージックマガジン	月				
	みんなの図書館 (事務用)	月				
め	メンズクラブ	月				
	メンズノンノ	月				
も	MORE	月				
	MOE	月				
	モーターマガジン	月				
	モダンリビング	隔 月				
	モノ・マガジン	月 2				
や	山と溪谷	月				

○ 保存年限 (本館)

月刊、隔月、季刊 … 3年

隔週、月 2 … 2年

週刊 … 1年

暮らしの手帖、

JTB 時刻表

(改正号・特別号) … 永年

(4) 雑誌 (分館) 58誌

雑 誌 名			雑 誌 名		
	雑 誌 名	発行間		雑 誌 名	発行間
あ	アサヒカメラ	月	の	non・no	月
	アニメージュ (分館のみ)	月	は	母の友	月
い	田舎暮らしの本(分館のみ)	月	ひ	BE-PAL	月
え	栄養と料理 (分館のみ)	月	ふ	婦人画報	月
お	オール読物	月		婦人公論	月2
	オレンジページ	月2		プラス1リビング	季
か	会社四季報	季		プレジデント	月2
	家庭画報	月		Pre-mo	季
き	きょうの健康	月		文藝春秋	月
	きょうの料理	月	へ	ベストカー (分館のみ)	月2
く	暮らしの手帖	隔 月		ベースボールマガジン	隔 月
	CLASSY	月		Baby-mo	季
け	クロワッサン	月2	み	ミセス	月
	健康 (分館のみ) ※	月		Myojo (分館のみ)	月
こ	子供の科学	月	も	MORE	月
	碁ワールド	月		MOE	月
さ	サライ	月	り	モーターマガジン	月
	し	JTB 時刻表	月	れ	Lee (分館のみ)
週間ダイヤモンド		週		レディブティック	月
趣味の園芸		月	※印は雑誌スポンサー寄贈雑誌 ○ 保存年限 (分館) 月刊、隔月、季刊… 2年 隔週、月2 … 1年 週刊 … 半年		
将棋世界		月			
小説新潮		月			
小説すばる		月			
小説野性時代	月				
スクリーン	月				
す	すてきにハンドメイド	月			
	Sumai no sekkei	隔 月			
	相撲	月			
	Seventeen (分館のみ)	月			
そ	装苑	隔 月			
	壮快 (分館のみ)	月			
た	ダ・ヴィンチ	月			
ち	CHANTO (分館のみ)	月			
	中央公論	月			
て	鉄道ファン	月			
と	東海ウォーカー	月			
	特選街	月			
な	Number	隔 週			
に	Newton	月			

13. ベストリーダー

(1) 本館貸出ベストテン

<一般書>

順位	書名	著者名等	出版社	種別
1	人魚の眠る家	東野圭吾著	幻冬舎	一般
2	蜜蜂と遠雷	恩田陸著	幻冬舎	一般
3	危険なビーナス	東野圭吾著	講談社	一般
4	マスカレード・ナイト	東野圭吾著	集英社	一般
5	コンビニ人間	村田沙耶香著	文藝春秋	一般
5	素敵な日本人	東野圭吾著	光文社	一般
7	恋のゴンドラ	東野圭吾著	実業之日本社	一般
8	ラプラスの魔女	東野圭吾著	KADOKAWA	一般
9	魔力の胎動	東野圭吾著	KADOKAWA	一般
10	アキラとあきら	池井戸潤著	徳間書店	一般

<児童書・絵本>

順位	書名	著者名等	出版社	種別
1	がたんごとんがたんごとん	安西水丸／さく	福音館書店	絵本
2	いないいないばあ	松谷みよ子／文	童心社	絵本
3	ねないこだれだ	せなけいこ／さく・え	福音館書店	絵本
4	くっついた	三浦太郎／作・絵	こぐま社	絵本
5	バスがきました	三浦太郎／作・絵	童心社	絵本
6	おつきさまこんばんは	林明子／さく	福音館書店	絵本
7	だるまさんが	かがくいひろし／さく	ブロンズ新社	絵本
8	ぼくのおべんとう	スギヤマカナヨ／さく	アリス館	絵本
9	ととけっこうよがあげた	こばやしえみこ／案	こぐま社	絵本
10	かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!!	原ゆたか／さく・え	ポプラ社	児童

<視聴覚>

順位	資 料 名	著編者等	出 版 社	種 別
1	トムとジェリー 4		ケイ・メディア	DVD
2	クレヨンしんちゃん嵐を呼ぶ モーレツオトナ帝国の逆襲	原恵一監督	バンダイビジュアル	DVD
3	となりのトトロ	宮崎駿／監督・脚本	ブエナビスタホームエンターテイメント	DVD
4	うっかりペネロペ 大好き！タータ、フィーフィ編		NHKエンタープライズ	DVD
5	パンダコパンダ	高畑勲／監督	ブエナビスタホームエンターテイメント	DVD
6	うっかりペネロペ おもしろいこと大好き編		NHKエンタープライズ	DVD
7	うっかりペネロペ ともだちがいっぱい編		NHKエンタープライズ	DVD
8	ルパン三世カリオストロの城	宮崎駿／監督	ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン	DVD
9	うっかりペネロペ たくさんおぼえたよ編		NHKエンタープライズ	DVD
9	うっかりペネロペ うたおう、あそぼう編		NHKエンタープライズ	DVD

(2) 分館貸出ベストテン

<一般書>

順位	書 名	著 編 者 等	出版社	種 別
1	ラプラスの魔女	東野圭吾著	KADOKAWA	一般
2	魔力の胎動	東野圭吾著	KADOKAWA	一般
3	かがみの孤城	辻村深月著	ポプラ社	一般
4	未来	湊かなえ著	双葉社	一般
5	人魚の眠る家	東野圭吾著	幻冬舎	一般
5	マスカレード・ナイト	東野圭吾著	集英社	一般
7	うちの三姉妹	松本ぶりつつ著	主婦の友社	一般
7	得するごはん	得する人損する人編	マガジンハウス	一般
9	ファーストラヴ	島本理生著	文藝春秋	一般
10	盤上の向日葵	柚月裕子著	中央公論新社	一般

<児童書・絵本>

順位	書名	著編者等	出版社	種別
1	だるまさんと	かがくいひろし／さく	ポプラ社	絵本
2	もこもこもこ	谷川俊太郎／策	文研出版	絵本
3	かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!!	原ゆたか／さく・え	ポプラ社	児童
4	だるまさんの	かがくいひろし／さく	ポプラ社	絵本
5	だるまさんが	かがくいひろし／さく	ポプラ社	絵本
6	がたんごとんがたんごとん	安西水丸／さく	福音館書店	絵本
7	はらぺこあおむし	エリッケーカール／さく	偕成社	絵本
8	11ぴきのねこ ふくろのなか	馬場のぼる／著	こぐま社	絵本
8	ほねほねザウルス 10	カバヤ食品株式会社／ 原案・監修	岩崎書店	児童
8	いるかがとぼうみ	間瀬なおかた／作・絵	ひさかたチャイルド	絵本

<視聴覚>

順位	資料名	著編者等	出版社	種別
1	All Time Best	秦基博	ユニバーサルミュージック	CD
2	ゴールデン☆ベスト デラックス	西城秀樹	Sony Music House	CD
3	ゴッドファーザー	フランシス・フォード・コッポラ／監督	パラマウントホームエンターテインメントジャパン	DVD
3	ゴッドファーザーPART2 (前・後編)	フランシス・フォード・コッポラ／監督	ソパラマウントホームエンターテインメントジャパン	DVD
5	トムとジェリー 2		ケイメディア	DVD
6	青春歌年鑑 '83	大川栄策／[ほか]歌	コロムビア	CD
6	男はつらいよ 第2作	山田洋次／原作・監督	松竹	DVD
6	POPMAN'S WORLD	スキマスイッチ	アリオラジャパン	CD
6	いいね!(´・ω・`)☆	GReeeeN	ユニバーサル ミュージック	CD
6	スーパーベスト	坂本冬美	EMI ミュージック・ジャパン	CD



図書館建設30年記念キャラクター
ブックン しおりちゃん

14. 令和元年度図書館活動（予定）

※本館、分館の記載のない行事は、本館のみ実施の事業

(1) 講座・教室・展示会等

事業名	内容	実施日	対象
クラシック音楽入門講座	生演奏を聴きながら、曲の背景などを学び、クラシック音楽に親しむ。	4月20日(土)	中学生以上
音訳ボランティア講座	目の不自由な方のために対面朗読や録音図書制作の技術を学ぶ。 講師：音訳ボランティアグループ文音会	5月14、21、28日、6月4、11、18日 全6回	一般
亀崎図書館おたすけブックトーク	(分館) 読書感想文向けの本の紹介をきく。	7月21日(日)	小学校低学年
子ども司書体験&おたすけブックトーク	本の貸出や返却をしたり、本の探し方の勉強をする。また、読書感想文向けの本の紹介をきく。	7月24日(水) 7月30日(火)	小学生
お仕事ファイル	地域で活躍している様々な職業の人に仕事の話聞く。	①7月15日(月) ②7月28日(日) ③8月10日(土)	小学生以上
亀崎図書館 オタッシャ音読教室	(分館) 本に親しみ、読書への関心を高めるとともに、音読（声に出して文章を読むこと）によって、心身の活性化に寄与する。	①6月7日(金) ②10月4日(金) ③2月7日(金)	65歳以上
えほん講座	子育ての中で絵本を役立てるため、えほんの選び方や読み聞かせの方法などを学ぶ。	年2回	乳幼児と保護者
動物保護を学ぶ、いのちの講座	動物保護管理センター職員の講話を聞いて、いのちの大切さを学ぶ。	未定	小学生から大人まで
お菓子作りと絵本の読み聞かせ	(分館) 絵本に描かれているお菓子を実際に作るとともに読み聞かせを行うことにより、参加者の方の絵本への興味を一層高める。	12月15日(日)	小学校低学年以下の子どもとその保護者
年賀状製本講座	届いた年賀状を綴じ、本形式にして保存・収納できる方法を学ぶ。	1月	15歳以上
大人のための図書館活用講座	郷土資料、参考資料、新聞の利用の仕方、相互貸借、相互複写や簡単な調べ物の仕方について解説を行う。	未定	15歳以上
児童文学講座（仮）	内容未定	未定	15歳以上

(2) 読み聞かせ会・ブックトーク等

事業名	内 容	期 日	対 象
読み聞かせ会	(本館) ボランティア団体「きりんの会」及び職員による本の読み聞かせを行う。	毎週土曜日	子どもから大人まで
	(分館) ボランティア団体「きりんの会」、乙川・乙川東の各小学校保護者読書クラブ及び職員による本の読み聞かせを行う。		
ちいさいちいさい読み聞かせ会	(本館) (分館) ボランティア団体「あんころもち」及び職員による就園前の幼児と保護者を対象にした本の読み聞かせを行う。	(本館) 毎週金曜日	未就園児と保護者
		(分館) 毎月第2金曜日	
おはなし会	ボランティア団体「おだんごばん」が絵本などを使わずにおはなしを語る。	毎月第3土曜日	5歳以上の子どもから大人まで
大人のためのおはなし会	ボランティア団体「おだんごばん」による大人のためのおはなし会を行う。	未定	小学校高学年以上
おとうさんの読み聞かせ会	ボランティア団体「きりんの会」の男性会員が、紙芝居や絵本の読み聞かせを行う。	毎月第3日曜日	子どもから大人まで
ブックトーク (児童センター)	(本館) (分館) 職員が児童センター(7か所)へ出向いて、絵本等を紹介する。	毎月	未就園児と保護者
ブックトーク (図書館本館)	ボランティア団体「えほんポスト」が楽しいお話をしながら、テーマに沿ったおすすめの本を紹介する。	毎月第4日曜日	子どもから大人まで
ブックトーク (赤ちゃんと遊ぼう)	職員が子育て支援センターの講座「赤ちゃんと遊ぼう」に参加し、父母に絵本の楽しさ、必要性、読み聞かせのコツなどを伝える。	毎月第2日曜日	6~10か月くらいの親子
おたのしみブックトークの会	ボランティア団体「えほんポスト」がいろいろなテーマの本を集め、読み手の年齢に合った本を紹介する。	未定	子どもから大人まで

(3) イベント・行事

事業名	内 容	期 日	対 象
ぬいぐるみの図書館 おとまり会	お気に入りのぬいぐるみを図書館に泊まらせて、ぬいぐるみを通して図書館に親しんでもらう。	4月13日(土)	小学生以下
春の えほんクイズ ----- 秋の えほんクイズ	(本館) (分館) こどもの読書週間(4/23~5/12)・読書週間(10/27~11/9)にちなみ、絵本の内容についてのクイズを行う。	(春) 4月~5月 (秋) 10月~11月	幼児から 小学校低 学年

親子でわらべうたコンサート	親子でいっしょにわらべうたを楽しむ。 指導：美浜わらべうたの会	6月22日(土)	子どもから 大人まで
作って食べて読み聞かせ	(分館)子どもたちが竹について学び工作するとともに、読み聞かせを聞く。 共催：亀崎まちおこしの会	7月14日(日)	年長児 から小 学生
としょかんまつり	(本館) (分館) ボランティア団体及び職員によるおはなし、工作、大型紙芝居、展示、ボランティア活動の実演・体験等を行う。	(本館) 未定 (分館)11月24日(日)	子どもから 大人まで
ナイト・ライブラリー&ミュージアム	閉館後の図書館・博物館で怖い話を聞き、館内を探検する。	8月2日(金)	小学生と 保護者
パパもいっしょにちいさいちいさいおたのしみ会	親子で楽しみながら絵本や読み聞かせに親しむ。 出演：図書館職員、ボランティア	年2回	未就園児 と保護者
おたのしみ会	(本館) (分館) ボランティア団体等による読み聞かせ、大型紙芝居、パネルシアター等の実演を行う。	(本館) 未定 (分館) 6月23日(日)	子どもから 大人まで
本の福袋	(本館) (分館) テーマに沿った内容の本を中身がわからないように袋詰めし、本の福袋として貸出す。	12月	子どもから 大人まで
親子で落語を聞こう会	地元で活躍するアマチュア落語家の囃を楽しむ。	未定	子どもから 大人まで
ニューイヤーフAMILYコンサート	クラシック音楽の演奏を楽しむ。	1月25日(土)	子どもから 大人まで
読み聞かせコンサート	(分館)お話の世界を、楽器の紹介と演奏を聴きながら楽しむ。	2月2日(日)	子どもから 大人まで
図書館・博物館探検ツアー	ふだん見られない図書館・博物館の裏側を見学し、クイズでそれぞれの施設について学ぶ。	未定	小学生 以上
人形劇	(本館) (分館) 人形劇団による実演	(本館) 未定 (分館) 3月1日(日)	子どもから 大人まで

(4) 図書館見学等

事業名	内容	期日	対象
図書館見学	(本館) (分館) 館内見学及び図書館利用方法等を説明する。	未定	市内小学校 他
勤労体験学習	図書館の仕事を1日体験する。	7、8月	市内中学生 ・社会人

(5) 学校等連携支援事業

事業名	内 容	期 日	対 象
学校図書館担当者会議	市内小中学校の図書館担当教諭及び学校図書館臨時職員と市立図書館職員との情報交換を行う。	年1回	市内小中学校の図書館担当教諭及び学校図書館臨時職員
学校図書館等関係職員研修	学校図書館での課題を解決するための研修	未定	臨時職員
学校等巡回文庫	小中学校、保育園・幼稚園、児童センターに対し児童図書・絵本をセットにして一定期間ずつ巡回貸出を行う。	年間	小中学校、保育園・幼稚園、児童センター
学校でのブックトーク、読み聞かせ	図書館司書が小中学校を訪問し、学年、テーマに合った本のブックトーク、読み聞かせを行う。	年間	市内小中学校
「読書通帳」の活用	読書記録をつける通帳形式の記録票を学校に配布し、読書意欲を高める。	未定	市内小学校

(6) 読書感想画コンクール

事業名	内 容	期 日	対 象
半田市新美南吉読書感想画コンクール	新美南吉のふるさと半田の子どもたちが、南吉作品の楽しさ、すばらしさに親しむ機会を増やし、感想を絵にすることで、表現力を養うとともに、読書活動の振興を図る。	12月	市内小中学生

(7) 赤ちゃん絵本の出会い事業

事業名	内 容	期 日	対 象
あかちゃんとしょかん	保健センターで行われる3か月児健康診査後に、ボランティア団体「あっぷっぷ」が子育てにおける読み聞かせの意義の説明、絵本の読み聞かせの実演と読書手帳の配布を行う。また、希望者には赤ちゃんの貸出券発行と絵本の貸出しを行う。	3か月児健康診査時	3か月児健康診査を受けた保護者

(8) その他

事業名	内 容	期 日 等	対 象
除籍図書リサイクル(本館)	図書館の除籍図書を市内小学校、幼稚園、保育園等の公共施設及び希望者に配布する。	年間(随時)	公共施設・一般
除籍図書リサイクルフェア(分館)		亀崎としょかんまつりと同時開催	一般
除籍雑誌リサイクル(分館)		年間(随時)	一般

令和元年度図書館予算概要

【9款・5項・3目 図書館、博物館費】

	(令和元年度)	(平成30年度)
図書館費	39,116 千円	37,269 千円
1. 「図書館一般事務」	7,652 千円	5,826 千円
① 図書館協議会委員報酬	105 千円	70 千円
② 講師謝金	119 千円	101 千円
③ 図書館活動支援謝金	347 千円	362 千円
④ 需用費（消耗品費他）	2,465 千円	1,671 千円
⑤ 亀崎図書館清掃等委託	708 千円	671 千円
⑥ 図書館資料交換業務委託	1,303 千円	1,018 千円
⑦ 保守委託料	715 千円	487 千円
(エレベーター、マイクロフィルムリーダー、分類番号移行作業)		
⑧ 借上料	779 千円	772 千円
(複写機 マイクロフィルムリーダープリンター、印刷機)		
⑨ 負担金	54 千円	54 千円
⑩ その他	1,057 千円	620 千円
2. 「図書館資料整備事業」	31,464 千円	31,443 千円
① 資料購入費	28,943 千円	28,943 千円
② その他	2,521 千円	2,500 千円

○半田市立図書館条例

昭和五十九年三月三十一日

条例第十二号

改正 平成二年三月三〇日条例第一〇号

平成二年一二月二〇日条例第三〇号

平成四年三月三〇日条例第一〇号

平成十一年九月二四日条例第三四号

平成一二年三月三十一日条例第一六号

平成二〇年一二月二六日条例第二八号

平成二四年三月二七日条例第七号

半田市立図書館条例（昭和五十二年半田市条例第二十三号）の全部を改正する。

（趣旨）

第一条 この条例は、図書館法（昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。）第十条の規定に基づき、半田市立図書館（以下「図書館」という。）の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第二条 市に、図書館を設置する。

（名称及び位置）

第三条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 半田市立図書館

位置 半田市桐ヶ丘四丁目二百九番地の一

2 前項の図書館に、次のように分館を置く。

名称 半田市立亀崎図書館

位置 半田市亀崎町七丁目九十六番地の一

（貸出文庫の設置）

第四条 図書館は、必要に応じて貸出文庫を設置することができる。

（職員）

第五条 図書館に、法第十三条第一項に規定する館長及びその他必要な職員を置く。

（図書館資料の複写）

第六条 図書館資料の複写を必要とする者は、館長の承認を受けなければならない。

（利用の制限）

第七条 館長は、次の各号の一に該当するときは、図書館の利用をさせないことができる。

一 公の秩序又は風紀を乱すおそれのあると認めるとき。

二 その他管理上支障があると認めたとき。

(損害賠償)

第八条 利用者が、故意又は過失により、図書館の施設、設備、資料等を損傷若しくは滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないとき、この限りでない。

(図書館協議会)

第九条 図書館に、法第十四条第一項の規定に基づき、半田市図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、十人以内の委員で組織する。

3 協議会の委員は、法第十五条及び第十六条の規定に基づき、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、半田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

4 協議会の委員の任期は、二年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 協議会の委員は、再任されることができる。

(委任)

第十条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

附 則

この条例は、昭和五十九年十月一日から施行する。

附 則（平成二年三月三〇日条例第一〇号）

この条例は、平成二年四月一日から施行する。

附 則（平成二年一二月二〇日条例第三〇号）

この条例は、平成三年四月一日から施行する。

附 則（平成四年三月三〇日条例第一〇号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成一一年九月二四日条例第三四号）

この条例は、公布の日から施行し、平成十一年八月二十八日から適用する。

附 則（平成一二年三月三十一日条例第一六号）

この条例は、平成十二年四月一日から施行する。

附 則（平成二〇年一二月二六日条例第二八号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成二四年三月二七日条例第七号）

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

○半田市立図書館条例施行規則

昭和五十九年三月三十日

教育委員会規則第六号

改正 昭和六〇年三月二九日教委規則第三号

昭和六一年三月三十一日教委規則第一号

平成元年一〇月九日教委規則第一〇号

平成二年二月二三日教委規則第二号

平成二年三月三〇日教委規則第九号

平成二年一二月二八日教委規則第一五号

平成三年三月二八日教委規則第八号

平成四年三月三〇日教委規則第三号

平成四年一二月二五日教委規則第一二号

平成七年一月三十一日教委規則第一号

平成一三年三月二七日教委規則第二号

平成一五年一月三十一日教委規則第一号

平成一六年三月五日教委規則第一号

平成二二年二月一八日教委規則第二号

平成二六年三月二八日教委規則第三号

平成二八年三月二四日教委規則第三号

平成三〇年三月二八日教委規則第四号

(趣旨)

第一条 この規則は、半田市立図書館条例（昭和五十九年半田市条例第十二号。以下「条例」という。）第十条の規定に基づき、半田市立図書館及び半田市立亀崎図書館（以下「図書館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 図書館の開館時間は、次に掲げるとおりとする。

- 一 半田市立図書館 午前十時から午後七時まで。ただし、七月二十一日から八月三十一日までは、午前九時から午後七時まで
- 二 半田市立亀崎図書館 午前十時から午後六時まで

(休館日)

第三条 図書館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 月曜日。ただし、この日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八

号)に規定する休日(以下「祝日」という。)のときは、その翌日とし、その日が祝日の場合は、その翌日

二 特別整理期間 年一回八日以内において教育委員会が定める日

三 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

2 教育委員会は、やむを得ない事由により必要があると認めるときは、臨時に休館又は開館することができる。

(利用者の義務)

第四条 図書館の利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

一 所定の手続きをせずに館外に図書館資料(以下「資料」という。)等を持ち出さないこと。

二 館内の秩序を保ち、他人に迷惑をかけること。

三 所定の場所以外で喫煙、飲食及び携帯電話等での通話をしないこと。

四 職員の許可なく館内での写真撮影を行わないこと。

五 その他職員の指示に従うこと。

(館内利用の手続)

第五条 資料を利用しようとする者は、館内利用票(様式第一)に、所要事項を記入して館長に提出するものとする。ただし、開架図書については、この限りでない。

2 前項の者が、資料を返却したときは、当該館内利用票を返すものとする。

(複写の手続)

第六条 条例第六条の規定により複写を必要とする者は、図書館資料複写申請書(様式第二)を館長に提出し、当該複写の作成に要する費用を負担しなければならない。

2 館長は、特に複写することが不適当と認めるときは、申請に応じないことができる。

(複写による責任)

第七条 条例第六条の規定による複写により、著作権法(昭和四十五年法律第四十八号)上の問題を生じた場合は、すべて当該複写の申請をした者がその責任を負うものとする。

(貸出券の交付等)

第八条 資料の貸出しを受けようとする者は、館外貸出登録申請書(様式第三。以下「登録申請書」という。)を館長に提出し、貸出券(様式第四)の交付を受けなければならない。この場合において、住所及び氏名を明らかにすることができる書類等を提示するものとする。ただし、館長が他の方法で確認できると認めた場合は、この限りでない。

2 貸出券の有効期限は、五年とする。

3 貸出券の交付を受けた者は、住所又は氏名等に変更が生じたときは、速やかに登録申請

書に所要事項を記入し、再度、登録を行わなければならない。

- 4 貸出券が登録者本人以外の者によつて使用され、損害が生じた場合その責は登録者本人に帰するものとする。
- 5 貸出券の交付を受けた者は、貸出券を損傷し、汚損し、又は紛失したときは、貸出券再交付申請書（様式第五）を館長に提出して、再交付を受けることができる。この場合において、貸出券の再交付は、貸出券再交付申請書の提出から一週間経過後に行うものとする。

（貸出しの手続き）

第九条 資料の貸出しを受けようとする者は、当該資料に貸出券を添えて職員に提出し、借り受けるものとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、貸出しを受けようとする者が登録済みであり、貸出券の不携帯によりその提示ができない場合は、無券貸出申請書（様式第六）を館長に提出し、貸出しを受けることができるものとする。

（貸出しの数及び期間）

第十条 同時に貸出しをすることのできる資料の数は、三十点（うち大型絵本及びCDは十点、その他視聴覚資料は五点、複製絵画は一点）以内とする。この場合において、既に貸出しをしている資料があるときは、当該貸出資料を加えて三十点（うち大型絵本及びCDは十点、その他視聴覚資料は五点、複製絵画は一点）を超えることができない。ただし、館長が特に必要と認める場合は、この限りでない。

- 2 資料の貸出期間は、次の各号のとおりとする。ただし、貸出期間の満了する日が休館日に該当する場合は、その翌日までとする。
 - 一 図書資料は、貸出しの日から十五日以内とする。
 - 二 視聴覚資料は、貸出しの日から八日以内とする。
 - 三 複製絵画は、貸出しの日から三十日以内とする。

- 3 貸出期間の更新は、当該資料について複製絵画を除き、第十三条第一項に規定する貸出予約がされていない場合に限り、一回を限度とし、これを行うことができる。ただし、館長が特別の理由があると認める場合は、更に期間を延長することができる。

（貸出停止）

第十一条 館長は、前条第二項の規定に違反した者がいるときは、その者に対し、違反状態が解消されるまで貸出しを停止するものとする。

（貸出制限）

第十二条 次に掲げる資料は、貸出しをすることができない。ただし、館長が特に必要が

あると認めるときは、この限りでない。

- 一 貴重な図書及び基本参考図書
- 二 雑誌の最新号
- 三 逐次刊行物のうち、新聞、官報、公報等
- 四 その他館長が不相当と認めるもの

(貸出予約・リクエスト)

第十三条 貸出券の交付を受けた者は、貸出しされている資料について、貸出予約をすることができる。

- 2 貸出券の交付を受けた者は、図書館が所蔵しない図書資料について、図書館に対して購入し、又は借入れをして提供するよう求めること（以下「リクエスト」という。）ができる。
- 3 貸出予約又はリクエストをしようとするときは、予約・リクエスト申込書（様式第七）、予約申込書（様式第八、様式第九）により館長に申し込まなければならない。
- 4 館長は、前項の規定により予約された資料が貸出可能となつたときは、予約をした者に連絡するものとする。
- 5 予約をした者が、前項の規定による連絡を受けた日を含めて八日以内に利用手続を完了しなかつた場合は、当該予約は取り消されたものとする。

(予約及びリクエストの数)

第十四条 予約をすることのできる資料の数は、三十点（うち大型絵本及びCDは十点、その他視聴覚資料は五点、複製絵画は一点）以内とする。この場合において、既に予約をしている資料があるときは、当該予約資料を加えて三十点（うち大型絵本及びCDは十点、その他視聴覚資料は五点、複製絵画は一点）を超えることができない。ただし、館長が特に必要と認める場合は、この限りでない。

- 2 リクエストをすることのできる資料は図書に限り、予約の点数と合わせて三十点とする。ただし、館長が特に必要と認める場合は、この限りでない。

(インターネット予約等)

第十五条 貸出券の交付を受けた者は、インターネットを通じて貸出予約及び予約状況の照会等（以下「インターネット予約等」という。）をすることができる。

- 2 インターネット予約等をしようとするときは、インターネット・携帯予約サービス申込書（様式第十）により館長に申し込まなければならない。
- 3 館長は、前項の規定による申込みのあつたときは、当該申込みをした者に対し、パスワードを通知するものとする。

4 インターネットを通じて貸出予約を行うときは、第十三条第三項の申込書の提出を省略することができる。

(貸出文庫)

第十六条 貸出文庫は、公民館又は自治区に対し、図書館の館外利用の便と機会を提供するため、その申込みに応じて設置するものとする。

2 貸出文庫を設置できる地域は、図書館又は現に設置の貸出文庫からおおむね一・五キロメートル以遠の地域とする。

(貸出文庫の申請)

第十七条 貸出文庫を設置しようとする公民館又は自治区は、その代表者から貸出文庫設置申請書(様式第十一)を館長に提出するものとする。

(団体貸出し)

第十八条 資料の団体貸出しを行うことのできる団体は、次に掲げるとおりとする。

- 一 所在地が半田市内である構成員十人以上の団体及び事業所
- 二 半田市内の学校、幼稚園、保育園その他の公共施設
- 三 公共図書館

2 団体貸出しを受けようとするときは、団体貸出登録申請書(様式第十二)及び構成員の名簿(前項第一号の団体及び事業所に限る)を提出しなければならない。

3 団体貸出しにおける資料の貸出点数は、図書及び紙芝居については五百点以内(うち大型絵本については三十点、複製絵画については五点以内)とし、その貸出期間は、三十日以内とする。ただし、館長が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

4 視聴覚資料の貸出しはしない。ただし、館長が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

5 資料の貸出しを受けようとする者は、団体貸出借受書(様式十三)に記入し、当該資料に添えて館長に提出し、借り受けるものとする。

6 団体貸出しにおいては、貸出期間の延長及び予約をすることはできない。ただし、館長が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

(障がい者サービス)

第十九条 半田市内に在住の障がい者に対し、次のサービスを実施する。

- 一 視覚障がい者(視覚障がいにより身体障がい者手帳の交付を受けている者をいう。)への対面朗読並びに図書資料及び及び視聴覚資料の郵送貸出し
- 二 来館が困難な障がい者(体幹障がい又は下肢障がいにより身体障がい者手帳の一級又は二級の交付を受けている者及び同障がいにより戦傷病者手帳の特別項症から第二

項症までの交付を受けている者をいう。)への資料の郵送貸出し

- 2 前項のサービスを受けようとする者は、登録申請書を提出する際、障がい内容が記載された手帳を提示し、館長に申し出るものとする。
- 3 障がい者サービスにおける資料の貸出点数は、図書、ビデオテープ及びDVDについては五点以内、CD及びデイジーについては十点以内とし、その貸出期間は、図書及びデイジーについては二十二日以内、CD、ビデオテープ及びDVDは十五日以内とする。ただし、館長が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

(損害賠償)

第二十条 条例第八条の規定による損害賠償は、現品又は相当の代価によるものとする。

- 2 前項の損害賠償は、紛失破損汚損届票(様式第十四)に記入し、館長に提出しなければならない。

(図書館協議会)

第二十一条 半田市図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長各一人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選とし、その任期は一年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第二十二条 協議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(雑則)

第二十三条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長の承認を得て、館長がこれを定める。

附 則

- 1 この規則は、昭和五十九年十月一日から施行する。
- 2 半田市立図書館規則(昭和五十二年半田市教委規則第九号)は、これを廃止する。
- 3 半田市立図書館協議会規則(昭和五十二年半田市教委規則第十号)は、これを廃止する。

附 則(昭和六〇年三月二九日教委規則第三号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附 則(昭和六一年三月三十一日教委規則第一号)

この規則は、昭和六十一年四月一日から施行する。

附 則（平成元年一〇月九日教委規則第一〇号）

この規則は、平成元年十一月一日から施行する。

附 則（平成二年二月二三日教委規則第二号）

この規則は、平成二年四月一日から施行する。

附 則（平成二年三月三〇日教委規則第九号）

この規則は、平成二年四月一日から施行する。

附 則（平成二年一二月二八日教委規則第一五号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成三年三月二八日教委規則第八号）

この規則は、平成三年四月一日から施行する。

附 則（平成四年三月三〇日教委規則第三号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成四年一二月二五日教委規則第一二号）

この規則は、平成五年四月一日から施行する。

附 則（平成七年一月三十一日教委規則第一号）

この規則は、平成七年二月十一日から施行する。

附 則（平成一三年三月二七日教委規則第二号）

この規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一五年一月三十一日教委規則第一号）

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

附 則（平成一六年三月五日教委規則第一号）

この規則は、平成十六年四月一日から施行する。

附 則（平成二二年二月一八日教委規則第二号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二六年三月二八日教委規則第三号）

この規則は、平成二十六年四月一日から施行する。

附 則（平成二八年三月二四日教委規則第三号）

この規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三〇年三月二八日教委規則第四号）

この規則は、平成三十年四月一日から施行する。

〈半田市立図書館〉



〈亀崎図書館〉



半田市

面積 47.42 平方キロメートル

人口 119,896 人 (平成 31 年 4 月 1 日)

世帯数 51,480 世帯 (平成 31 年 4 月 1 日)